

2025 年度 人文・社会科学系大学院生のステップキャリア形成 Advanced COLA
アンケート集計結果

日 時：2025 年 8 月 5 日（火）13:00～17:00 【交流会】 17:15～18:00

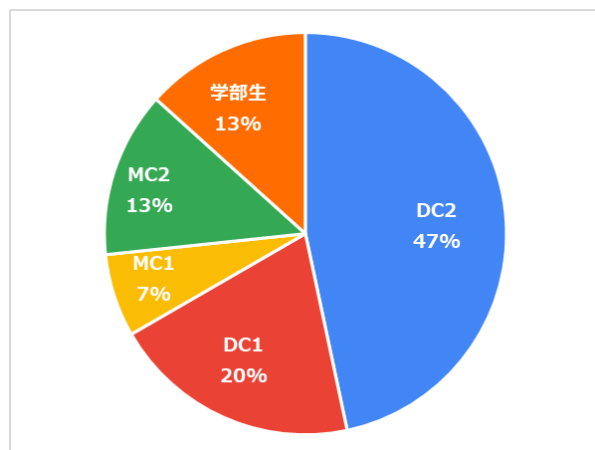
場 所：学術交流会館 第 1 会議室

参加人数：対面 11 人（DC 6 人、MC 3 人、学部生 2 人）

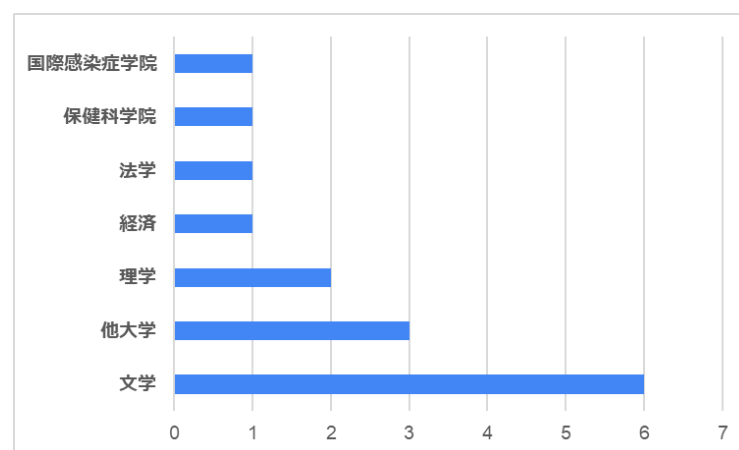
オンライン 5 人（DC 5 人、MC 1 人）

回 答 数：15 件

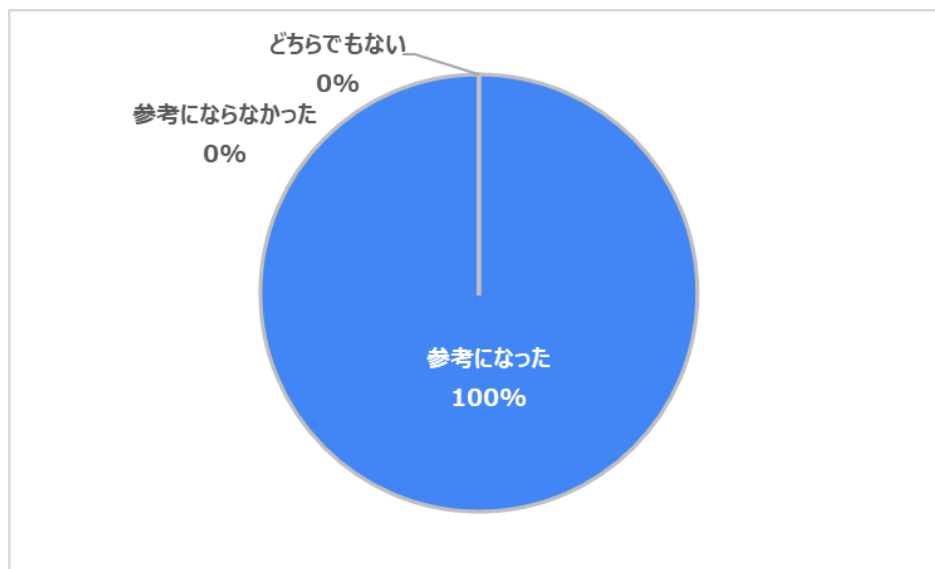
学 年



所 属



1. 本セミナーはご自身のキャリアを考える意味で参考になりましたか？



上記 1 で「参考になった」を選択した方：どの点が参考になりましたか？（具体的に）

将来は研究職以外を考えていたが、博士まで行って研究職以外を選んだ理由や、どのような仕事に就いたかといった話をなかなか聞いたことがなかったため、今回聞くことができてよかった。

先輩がどうやって仕事を見つけ、研究と就職の繋がり

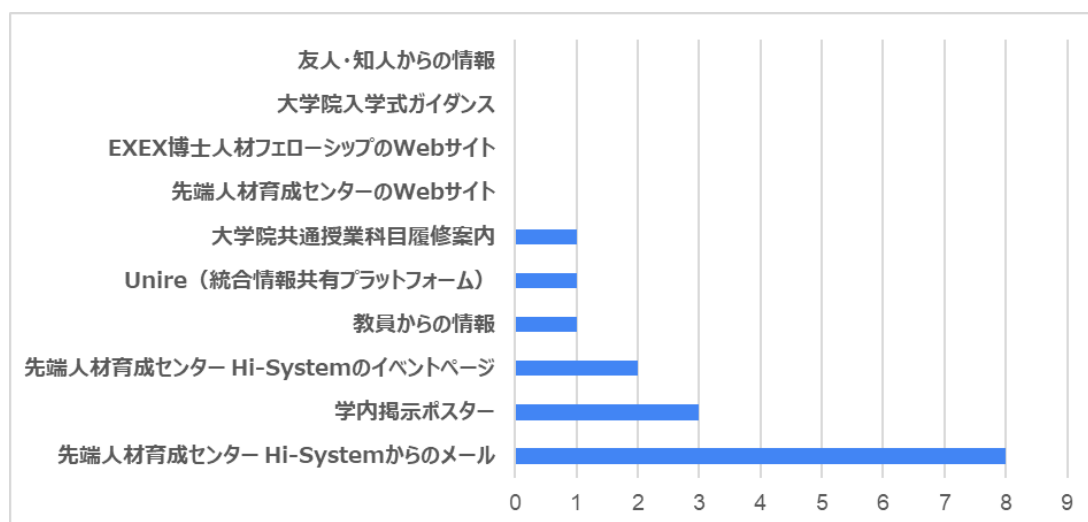
研究者の道と、研究者以外の仕事をする道の間をまさに今歩んでいる方のお話を聞けて良かった。

末神さんのお話は興味深く、こんな企業研究がしてみたいと思い、就活を続けるモチベーションになった。

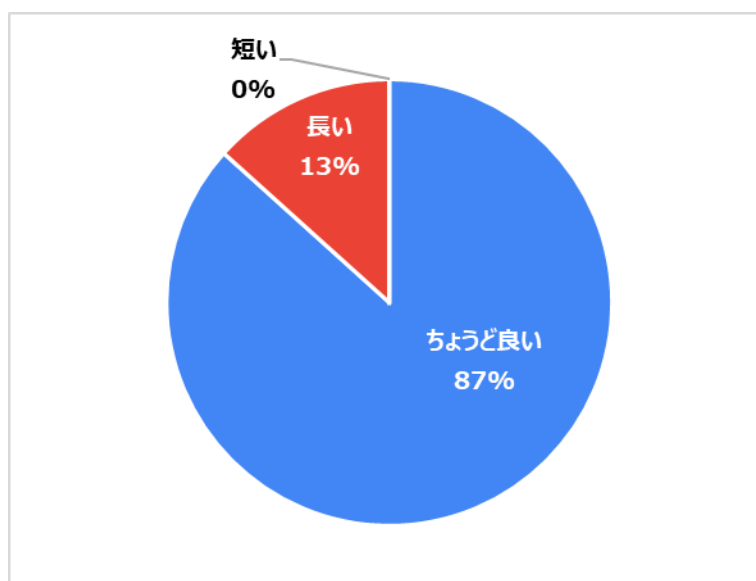
大学院での経験をキャリアに活かす方法

研究者以外の研究に関わる選択肢を知れた。
講演者の方々が実際にどのようなプロセスを経て今のキャリアに至ったのか、具体的なお話を聞くことができ、今まで知ることができていなかった領域にも興味を持つきっかけとなりました。
企業において大学院で培ったスキルを活かすか。企業ごとの組織文化の違い、就活の際に採用担当が何を見ているかなど。
文系の方が専門をどのように仕事で応用できるかを理解しました。
気になっていた企業の業務内容と働き方の様子を知れた
講演後の交流会でのヤマハの研究者の方とのお話が大変勉強になりました。
具体的なキャリアについて
末神さんの発表を拝聴し、企業で活躍する心理学者の姿をイメージを捕まえ、企業研究の魅力を知りました。また、末神さんはご自身のキャリアについて考えられた「企業研究で業績を積み、その後アカデミアに戻る」というキャリアパスも、大変参考になりました。
優秀な研究者の方ばかりだったので、自分が同じように就職できるかと言われれば難しいと思った。

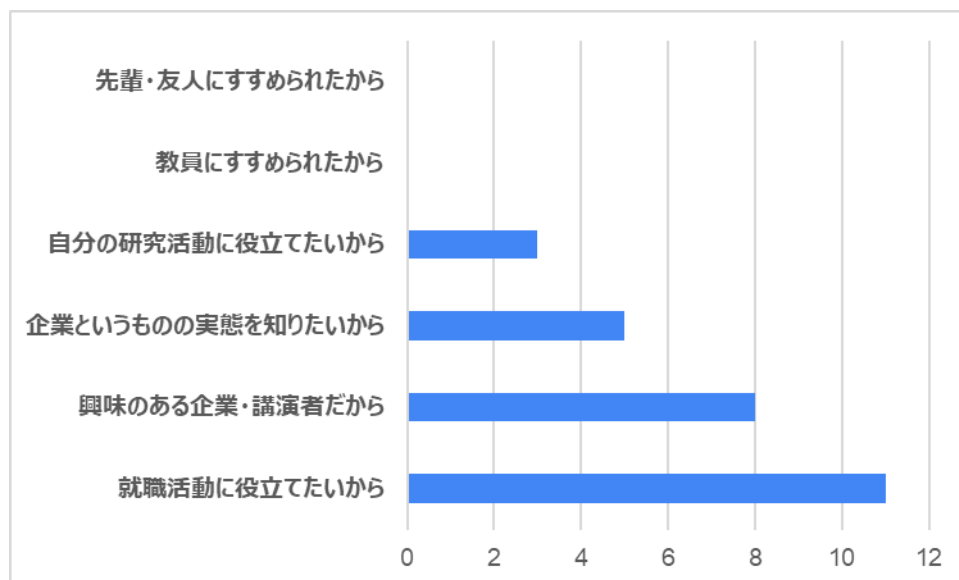
2. 本セミナー開催について、どのように知りましたか？（複数回答可）



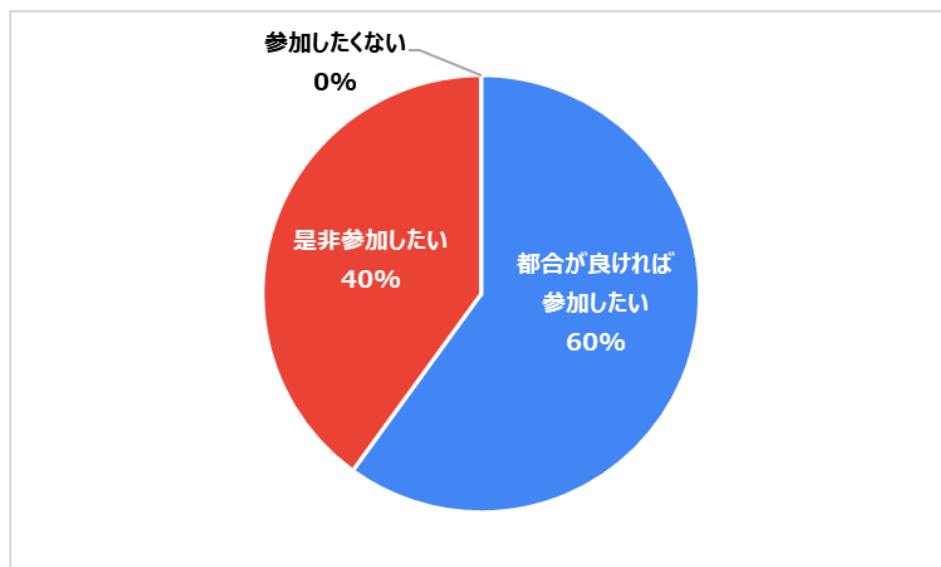
3. 講演時間について



4. 本セミナーへの参加理由（複数回答可）



5. 今後も Advanced COLA を開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？



6. Advanced COLA をより良くするためのポイントを教えてください。

入社ばかりの先輩と研究者の若手先輩の経験を聞きたいです
登壇者の専攻分野を多様にする
特にありません。

7. 本セミナーについてのご感想、または主催の S-cubic へのご意見・ご要望など（自由にご記入ください）

勉強になりました
Mentimeter は使いやすく、気楽に質問ができました。
当人はアジア経済研究所への就職を希望していることから、研究所内部で働かれている金様のお話を聞くことが出来、またとない機会であったと思います。また、大学院でのスキルを働く際にどのように活かしていくのか、企業における研究のあり方など、キャリアを考えるうえで参考になったのはもちろん、講演全体をつうじて刺激的な点が多かったです。
特にありません。

先端人材育成センターの担当教員との面談、エントリーシートなどの添削、面接練習の利用について

